

ハンズオンセミナー1

第33回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会

喉頭摘出後のシャント造設術、音声・呼吸器・嗅覚リハビリテーションの実際

【日時】

2024年2月1日(木)

10:40～12:10

【会場】

愛媛県民文化会館

ハンズオン会場1 (1階 展示コーナー)

【概要】※抄録より引用

喉頭摘出後における代用音声の有力な選択肢として近年注目が高まっている「シャント発声」における一期的／二期的気管食道シャント造設術（ボイスプロステーシス留置手術）、シャント造設後に必要となる定期的なボイスプロステーシス交換について、頸部モデルと内視鏡を使用した手術手技演習を行う。

また、各代用音声における言語聴覚士・看護師によるリハビリテーション指導やトラブルシュートの実際、喉頭摘出後の全患者に共通する課題である「呼吸器（肺機能）リハビリテーション」における人工鼻材料の使用法指導とトラブルシュートの実際、さらに、嗅覚リハビリテーションにおける患者指導方法について、頸部モデルや嗅覚訓練器などを用いながらポイント解説を交えた実技演習を行う。

喉頭摘出後リハビリテーションにおいて必須となるチーム医療の実際について、若手医師、ベテラン医師を問わず知見を深めていただける好機として本セミナーを活用いただければ本望である。

司会

佐藤 雄一郎 先生

日本歯科大学 新潟生命歯学部耳鼻咽喉科学

演者

佐藤 雄一郎 先生

日本歯科大学 新潟生命歯学部耳鼻咽喉科学

福島 啓文 先生

昭和大学 頭頸部腫瘍センター

四宮 弘隆 先生

神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

神山 亮介 先生

がん研有明病院 頭頸科

尾股 丈 先生

新潟大学医歯学総合病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

田中 亮子 先生

新潟県立がんセンター新潟病院 頭頸部外科

岩城 忍 先生

神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部

堀田 真弓 先生

がん研有明病院 看護部

工藤 結衣子 先生

がん研有明病院 リハビリテーション部

主催：第33回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会

共催：株式会社アトスメディカルジャパン

協力企業：カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社

第一医科株式会社

Atos

Breathing-Speaking-Living